

総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成24年6月20日 午前 9時45分
- 2 閉 会 平成24年6月20日 午前11時 0分
- 3 場 所 総社市保健センター3階 会議室
- 4 出席又は欠席した委員

出席委員

委員長	米 谷 正 造
委員長職務代理者	清 水 男
委 員	森 下 和 郎
委 員	林 直 人
委 員	小鍛治 一 圭
委 員 (教育長)	山 中 榮 輔

- 5 会議に出席した者

教育次長	松 尾 一 夫
参事兼生涯学習課長	片 岡 俊 三
参事兼文化課長	守 安 正 道
庶務課長	渡 辺 節 夫
学校教育課長	秋 山 達 郎
文化課主幹	谷 山 雅 彦
庶務課課長補佐	松 久 茂 喜

- 6 会議録署名委員

林 直 人	小鍛治 一 圭
-------	---------

- 7 付議事件及び結果

承認第 7号 非常勤特別職の委嘱について 承 認

議案第19号 非常勤特別職の委嘱について 原案可決

- 8 議事の概要 別紙のとおり

開会 午前9時45分

委員長 ただいまから教育委員会を開会いたします。

この教育委員会には、議案2件が付議されております。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。

会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、林委員、小鍛冶委員の2名にお願いします。

では、承認第7号「非常勤特別職の委嘱について」事務局から説明願います。

生涯学習課長 【事務局説明】

委員長 ただいま事務局から説明がありました承認第7号について質問はありませんか。

委員 大分お年の方がおられますね。他に若い人はいなかったんですか。

生涯学習課長 分館の運営委員というのは、大抵各地区の役員の方が出てこられて、地区の方から言われた方を、まずそのまま分館長が委嘱しております。若い人もおられるとは思いますが、地元の要望をそのまま委嘱させてもらったものであります。

委員 必ずしも地元の方がいいというわけでもないと思いますけどね。再考した方がいいんじゃないですか。

委員長 また、ご検討いただきたいと思います。今回はこのままご承認いただいて、次回の時にということにしたいと思います。ご意見ありがとうございます。

他にご質問等がありましたら、お願いします。

質問がないようでしたら、お諮りいたします。

承認第7号について承認してよろしいか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、承認第7号については承認されました。

次に、議案第19号「非常勤特別職の委嘱について」事務局から説明願います。

学校教育課長 【事務局説明】

委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第19号について質問はありませんか。

委員 学校給食のこの5名の方はどういった方ですか。PTAの方でしょうか。比較的年齢も若い方なのですが。

教育次長 基本的には、この方は全て学校に関係しております。各学校を代表して、基本的にはPTAの役員の方がなっています。会長さんかどうかというのは分かりませんが、PTAの中から推薦をいただいた人ということになっていると思います。

委員長 他にありませんか。

それでは、お諮りいたします。

議案第19号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

委員長 ご異議がないようですので、議案第19号については原案のとおり可決しました。

次に、教育長の報告をお願いします。

教育長 前回5月14日の教育委員会以降、大きなイベントとしては、ふれあい教室も入れて学校訪問を10校やりました。それから、5月18日出雲市で全国都市教育長協議会があり、出席いたしました。もう一つは、6月14日に総社中央小学校の学校評議員会に出席させていただきました。それから、ご承知のとおり8日から19日までは議会がございました。

順番に申し上げますと、まず学校訪問では、印象としては先生方の負荷が大きいこと。もう一点は設備の問題。老朽化で修繕してほしいんですけども、言っても金がないのでやってもらえないから言わないというような状態になっており、これにつきましては、とにかく3カ年計画で補修リストを作ろうということで、今各学校からもう一回出していただいています。一度にやると結構お金もかかりますので、耐震補強もあわせてこの3年間でやらないといけないということです。教育予算が瞬間的に増えるかもしれませんが、ぜひやっていきたいと思っております。

それから、5月18日出雲市でありました全国都市教育長協議会。これは県の教育長は入ってなくて、直接市町村の教育長会ということでした。文部科学省から担当の専門官が来て、法律の動向と色々な課題を半日かけて説明していただくということです。これは私だけ行っても何かもったいないので、学校教育課の東先生と一緒に参りました。出張予算がないということで、2泊を1泊にして、電車をやめて2人で車で行きました。東先生には運転していただきましたので、大分しんどかったと思うんですけど、文科省の専門官から直接話を聞くことができ、非常によかったという感想でした。

それから、松江市が教育委員会と連携して一つの組織で今特別支援、発達障害に対する仕組みを作っておりまして、幼児から青年期までフォローするというシステムです。支援センターに専門家が22名、さらに支援メンバーが55名、それにボランティアを含め100名を超えるような規模です。総社市も、特別支援については力を入れていろいろやっているんですけども、市の部局と教育委員会とまとめてやるということができていない。ただし、

千人雇用ということで、雇用するところはすごく進んでいる。ですからそこへ繋がれば、すごくいいものができるんじゃないかというふうに考えた次第です。そういう印象を受けました。

学校評議員会は、総社中央小学校を訪問し参加しました。印象としては、ディスカッションの時間が少ないと感じました。学校の授業を見た後、学校の状況の説明と討議を合わせて30分でした。この会は、学校の内容を開示して討議をする場ですので、もう少し問題点を中心に議論するような雰囲気を作りたいなあというふうに思いました。

それから議会は、今回私は結構出番が多かったんですけども、その中で給食の問題で、放射能測定をやるべきだという提案がありました。松本市は、給食の食材の放射能を測定しており、総社市もやるべきだということでした。私が申し上げたのは、今の測定の仕方は1週間分溜めておいてから測る事後測定なので、悪いと分かってももう食べてしまっていて、手の打ちようがありません。事前に測定しないと意味がないと申し上げました。本当に食べる前に確認するというのであれば、設備も含めて億単位の金が要る。測定器は、1台1,500万円ぐらいするし、検体はいろんなものがあるから、それを全部測ろうとすると10台ぐらい揃える必要があります。補助金があるんですけど、少額で全然役に立たないレベルです。全体で2億円とかそんなレベルであり、市単独での導入は難しいので、事後測定を進めている県教委とよく連携をとりながら対応を考えるつもりです。

それから、防災について、NPOをもうちょっと上手に使えないとか、きびじアリーナをもうちょっときれいにしろとか、指定管理にした後のフォローができていないと。これは2回目を指摘されているんですけど。その辺が議会の中では課題で、あとは私の考え方を直すというのが多かったです。

以上でございます。

委員長 私も3日間出ましたけど、非常に多くの質問がありました。教育長、本当にご苦勞様でした。

それでは、次に「その他」に移りますが、事務局から報告事項等がありましたら、お願いします。

教育次長 警報発令に伴う学校園の対応について報告した。

学校教育課長 不登校対策の状況及び学校規模の適正化について報告した。

庶務課長 学校施設の耐震化及び学校ICT化の推進について報告した。

文化課長 御所遺跡について報告した。

教育次長 教育次長マニフェストについて報告した。

委員長 では、次回の日程を調整したいと思いますが、事務局から提案願います。

(次回の教育委員会について日程調整)

委員長 では、次回の教育委員会は、7月20日午前10時から開催いたします。

これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

閉会 午前11時0分